

【問い合わせ】
日赤白鷹町分区事務局
(健康福祉課福祉係)
☎86-0111

社費納入にご協力いただき
ありがとうございます

日本赤十字社(日赤)は、「人間のいのちと健康と尊厳を守る」ため、国内外の災害救護活動や公衆衛生活動を行っています。これらの活動は、資金面で活動を支える社員の皆様の応援に支えられています。

日赤白鷹町分区では、本年度278万1100円のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

災害時備品整備

分区では、災害時用毛布、生活用品等の緊急セットを備えるほか、災害時緊急対策用トイレ(簡易トイレ)の整備事業を行っています。

町総合防災訓練に参加します

日赤奉仕団こぶし会とわかあゆ会は、町総合防災訓練(10月23日予定)において応急給食(炊き出し)訓練に参加します。当日は、ビニール袋にお米を入れ、大きな鍋で煮ておにぎりを作ります。



昨年度の訓練の様子

熊本地震災害義援金にご協力いただきありがとうございます

熊本地震災害について、多くの個人・団体から義援金をいただきました。9月12日までに寄せられた義援金は43万6336円です。お寄せいただいた義援金は、全額を被災された皆様にお届けいたします。

なお、貝生地区青年会(貝の会)様より15万円の義援金をいただきました。ありがとうございます。
※熊本地震災害義援金および台風10号等災害義援金の受付を行っています。引き続きご協力をよろしく願います。

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112

**「のどかカフェ(認知症カフェ)」
ボランティア募集中!**

白鷹町では毎月第4水曜日にちよぼらの家で「のどかカフェ(認知症カフェ)」を開催しています。

のどかカフェは、認知症の方やご家族をはじめ地域の方等、誰でも気軽に参加し、語り合ったり、認知症について理解を深める集いの場です。

のどかカフェではカフェのお手伝いをいただけるボランティアを募集しています。

- **募集対象** 認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターである方
- **活動日時** 基本、毎月第4水曜日 午後1時30分～4時頃
- **活動場所** ちよぼらの家(白鷹町大字荒砥甲373-8)
- **活動内容** 会場準備・片づけ、参加者との交流、お茶出し等
- **申し込み** ボランティアにご協力いただける方は、地域包括支援センター係までご連絡ください。



ちよぼらの家

★認知症サポーター養成講座の受講も随時受け付けています。